

2025 年 12 月 24 日

株式会社アプティグローバル

インドネシアに整備と日本語が学べる「専門高等学校」初設立（※） 地鎮祭を開催、州知事など約 300 名が参加 設立を祝い地元サッカーチーム発足、記念トーナメントも併催

自動車業界向けに特定技能人材の紹介を行う株式会社アプティグローバル（本社：東京都渋谷区、代表取締役：井田秀明）は、2026 年 5 月、インドネシアのランブン州に、自動車整備や日本語などを 3 年間学べる、同国初の専門高等学校を設立します。それに先立ち、2025 年 12 月 13 日に地鎮祭を執り行いました。また、設立を記念し、地元チームによるサッカー大会も併催しました。

（※）正式な教育課程として日本語と自動車整備を学べる高等専門学校はインドネシア初です。



（画像左）式典には州知事や村長など約 300 名が参列し、専門高等学校の設立を祝った

（画像右）インドネシアの伝統にのっとり礎石を配置、竣工までの安全を祈願

専門高等学校（商業高校）設立で地域活性化

当社は、2026 年 5 月、インドネシアのランブン州東ランブン県ワイブングル郡カリパシール村に、専門高等学校『SMK UPTY GLOBAL（エスエムカー アプティグローバル）』を設立します。

SMK は、インドネシア語で専門学科を持つ高校を指し、日本の「商業高校」に該当するものです。

建設に先立ち、地鎮祭を執り行いました。インドネシアの伝統にのっとり式典で、ランブン州知事、カリパシール村長、当社代表、当社インドネシア法人代表、地域の方々などおよそ 300 名が参列。ランブン州知事からは「日本企業による、インドネシア初の専門高等学校設立がランブンで実現することを嬉しく思う」、カリパシール村長からは「全住民がアプティグローバルを歓迎している。若者の未来、地域の発展に期待している」と、それぞれ歓迎のスピーチをいただきました。



サッカーチーム発足、地域の団結力も高まる

『SMK UPTY GLOBAL』設立を記念し、地元有志によるサッカーチーム「アプティグローバルFC」が発足。ランブン州周辺の既存チームと合わせ 18 チームが参加するトーナメント「UPTY GLOBAL CUP」が、地鎮祭同日から開催されました。初戦会場のカリパシール村サッカー場には、ほぼ全村民が集結し、『SMK UPTY GLOBAL』の建設を祝うとともに、「アプティグローバルFC」の活躍を応援しました。トーナメントは、12 月 28 日まで開催中です。



『SMK UPTY GLOBAL』について

『SMK UPTY GLOBAL』は、学生寮を併設した専門高等学校で、中学を卒業した学生が 3 年間、日本語、自動車整備、板金塗装、二輪車整備などを学ぶことができます。これまで、正式な教育課程として日本語と自動車整備を学べる高等専門学校はインドネシアになく、今回が初の開校となります。

また、専門高等学校でしっかり学び日本企業から内定が出た生徒は、卒業後、「日本語と自動車整備ができる特定技能人材」として日本で活躍することもできます。日本就業に関しては、外資系企業として初めて P3MI（インドネシア政府認定・人材紹介事業者）の資格を持つ当社が、企業面接から雇用契約、送り出し、日本で就業後のサポートまで、中間業者を一切介さずに責任をもって行います。

なお、当社は12月15日、バンドン市に特定技能人材を育成する『アップティグローバル トレーニング センター』を開校しました。今回の専門高等学校は、当社がインドネシアで特定技能人材育成のために新設する、2つめの施設となります。

当社は今後、通学のための交通手段や、生活に必要な各種施設などの改善も、推進してまいります。

【会社概要】

社名	株式会社アップティグローバル
代表	代表取締役 井田秀明
本社	東京都渋谷区恵比寿南 1-5-5 JR 恵比寿ビル 7F
サイト	https://upty-global.com/
創業	2019 年 12 月
創立	2024 年 7 月
資本金	3 億 4,000 万円
従業員数	14 名
事業内容	外国人採用支援事業 在留資格申請代行事業 損害保険代理店事業 海外進出コンサルティング事業 各種セミナー、イベント等の企画、開催、運営及び管理

＜報道関係者からのお問い合わせ先＞

株式会社アップティグローバル

広報：毛利

TEL：03-6693-9774 MAIL：global@upty.jp

参考資料：株式会社アプティグローバルについて

日本になじむ特定技能人材 輩出の背景

当社は、インドネシアで、自動車整備学校、日本語学校、そして P3MI（政府認定の職業紹介事業者）を運営しています。自動車整備士として日本に就職したい若者を募り、技術・語学・文化を徹底教育し、特定技能人材として日本の企業に紹介・雇用契約締結の仕組みを確立しました。

来日前に教育課程や文化学習を修了しているため、当社から就職した人材は、「日本語ができ、日本の生活にもなじむ整備士」として入社後すぐに現場で活躍しています。

「自動車業界にインドネシア人材」の理由

自動車は日本の基幹産業でありながら、それを支える整備士などの人材不足が深刻な課題となっています。自動車整備学校の入学者数は年々減っており、国内の人材だけで整備士をまかなうことが困難な状況です。

そこで、当社は海外の人材に着目。中でも、もっとも親和性の高い国がインドネシアでした。

インドネシアは日本に対する評価や敬意が高く、「日本に就職したい」と希望する人材が多い国です。国民性は、忠誠心が深く、勤勉で明るく穏やか。また、インドネシア語と日本語は類似性が高いため上達しやすく、交通ルールも「右ハンドル、左側通行」と日本になじみやすい環境です。

当社ならではの特長

【自動車業界初！（※） ワンストップで即戦力を採用】

当社は、自動車業界で初めての、一社完結型インドネシア人材紹介事業者です。

人材募集、教育、雇用契約、出入国手続き、日本でのサポートまで、当社が責任をもって行います。一般的な外国人材サービスは間に複数の業者が入りますが、当社ではすべて内製で、他社は一切関与いたしません。中間業者トラブル等のリスクを防ぎ、責任の所在が明確です。

【自動車業界唯一！（※） 手厚いアフターフォロー】

当社は、自動車業界で唯一、人材が日本で就業後にも定着サポートを徹底しています。

特定技能外国人の受け入れには 10 項目の支援が義務付けられていますが、当社ではさらに定着と安心を促すべく、プラス 7 項目を独自で実施しています。

日本に就職することをゴールと考えず、特定技能人材が企業や地域になじみ、安心して暮らし、自信をもって活躍できるための取り組みです。

- ①特定技能外国人総合保険の加入
- ②運転免許切替支援
- ③日本語学習の継続（月 2 回×40 分）
- ④企業様へのレポート提出（月 2 回）
- ⑤定期面談（企業様・人材ともに毎月）
- ⑥新鮮野菜ボックスのお届け（月 1 回）
- ⑦母国語・日本語での 24 時間サポート

※当社調べ（2025 年 12 月現在、自動車業界に特化したインドネシア特定技能人材紹介会社として）

当社は今後、10 万人を日本企業の活躍人材とすることを目指し、自動車産業の発展に貢献してまいります。